

# ビジネスモデルの システムダイナミクスによる検証

石川 尊之、石田 仁志、泉 智、坂口 智哉、  
 西 辰徳、宮浦 秀一、山本 智之、吉田 拓也

## ビジネスイノベーションにおける問題点

ビジネスにイノベーションを起こすには、既知のビジネスモデルパターン(BMP)を組み合わせることがアイデアの起点とされているが、組み合わせたビジネスモデルを評価することは難しい

## 手法・ツールの適用による解決

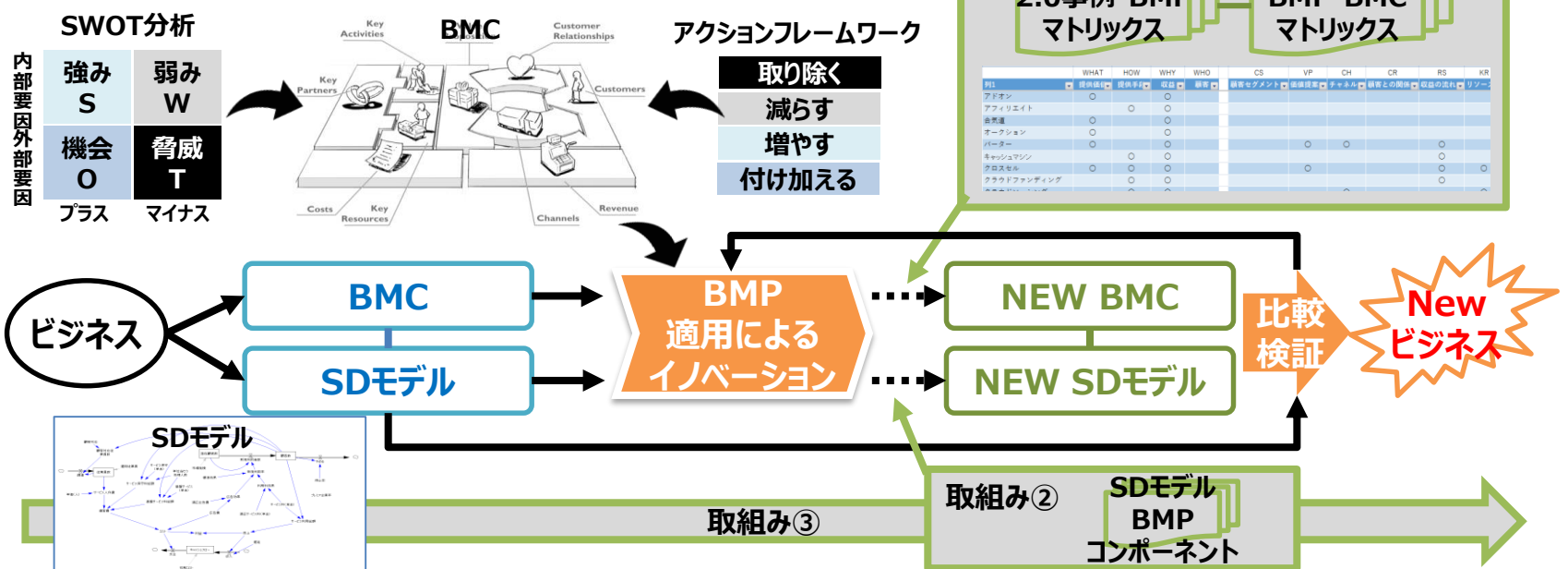
BMPをシステムダイナミクス(SD)で表現し、SD上でBMPを組み合わせることで素早く実現性、収益性、成長性がシミュレーションできることを検証した

## 検証アプローチとプロセス

### アプローチ

- 取組み① BMPとビジネスモデルキャンバス(BMC)の紐づけ
- 取組み② BMPのSDでの表現と検証
- 取組み③ 仮想企業をモデルとしてシミュレーション

### プロセス



## 検証結果と考察

- イノベーションの実現性検証
  - ・ 一定の検証は可能だが、技術的に成立するか、等のシミュレーションは困難
- イノベーションの収益性検証
  - ・ 前提条件を明確化すれば、その条件の範囲内での収益性は十分に検証可能
  - ・ 表計算ソフトウェアでも同様のシミュレーションはできるが、SDのほうが可視性、保守性が優れる
- イノベーションの成長性検証
  - ・ 一定の検証は可能だが、市場シェアは数式で表現することが難しい外部要因が多く、シミュレーションは困難

## 今後の課題

- シミュレーション精度の向上
  - ・ シミュレーション精度はパラメータ値の確からしさに大きく依存するため、見当違いの値を設定すると、結果も的外れになる
- 関係者に対する教育・啓蒙
  - ・ 初見者は、見方、編集の仕方がわからず、学習コストは高い
- 記法・運用のルール・ガイドラインの明確化
  - ・ 保守性や可読性を考慮した記述にすべき
- 他者への見せ方の工夫
  - ・ 結果だけを見せてもどこに注目すべきかわからず、協調したい箇所、省略してもよい箇所の視覚的な取捨選択が容易ではない